

ソースネクスト株式会社 2019年3月期第2四半期 連結累計期間事業報告書

2018年4月1日～2018年9月30日



ソースネクスト株式会社
代表取締役社長
松田 憲幸

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととご拝察申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、1996年の創業以来、製品を通じて喜びと感動を世界中の人々に広げることをミッションに、お客様のご期待にそえる製品の企画・開発に注力して参りました。現在はIoT製品にも事業領域を拡大し、従来のパソコンソフトやスマートフォンアプリと併せて、お客様のニーズや時代に合った新しいビジネスの創造に努めております。

当第2四半期連結累計期間は、初代モデルから大幅に進化した通訳機、「POCKETALK(ポケットーク)W」を発売しました。2017年10月に初代モデルを発売以降、多くの反響をいただいておりますが、本製品の発売に伴い、TVやラジオ、雑誌や交通機関の広告等での露出が増えたことで製品認知が進み、個人ユーザーの増加に加え鉄道・小売業界等の法人や、飲食店、地方観光自治体等への導入も確実に広がりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は57億43百万円(前期比46.5%増)、営業利益は5億7百万円(前期比15.8%増)、経常利益5億16百万円(前期比16.1%増)となりました。これもひとえに、株主の皆様の励ましとご支援のおかげと感謝の念に堪えません。

株主の皆様の多大なご支援に深謝申し上げるとともに、引き続き、社名の由来でもある「次の常識をつくる」をスローガンとし、製品を通じて世界中の人々に喜びと感動を広げるべく、お客様視点で世界市場への展開を目指して参ります。

皆様のより一層のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

2018年12月

会社の概況 (2018年9月30日現在)

商号	ソースネクスト株式会社
英文社名	SOURCENEXT CORPORATION
設立年月日	1996年8月2日
本社所在地	〒105-7133 東京都港区東新橋1丁目5番2号 汐留シティセンター 33階
資本金	3,509百万円
従業員数	単体114名(臨時5名含む) 連結143名(臨時5名含む/出向社員1名を除く)
事業内容	パソコン・スマートフォンソフトウェア及び ハードウェア製品の企画・開発・販売

役員の状況 (2018年9月30日現在)

代表取締役社長	松田 憲幸
代表取締役副社長	松田 里美
取締役 専務執行役員	小嶋 智彰
取締役 専務執行役員	藤本 浩佐
取締役 常務執行役員	青山 文彦
社外取締役	生田 正治
社外取締役	久保利 英明
社外取締役	安藤 国威
常勤監査役	高野 正三郎
常勤監査役	廣瀬 正明
社外監査役	小林 哲也
社外監査役	高野 角司

株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	180,560,000株
発行済株式の総数	67,760,200株
株主数	19,400名

企業理念

社名の意味

「次の常識をつくる」

ソースネクスト株式会社 最高戦略

ミッション

製品を通じて、喜びと感動を、
世界中の人々に広げる

ビジョン

世界一エキサイティングな企業になる

エキサイティングの3条件
正しい
喜ばれる
面白い

行動指針

真剣に取り組む
ポジティブに考える
感性を磨く

ハードウェア

夢のAI通訳機、新モデル「POCKETALK W」を発売

昨年12月発売の初代機に次いで、9月には新型「POCKETALK (ポケットトーク) W」を発売。英語をはじめ、中国語、韓国語、フランス語など、74言語に対応。互いに相手の言葉を読まなくても、通訳がいるかのように対話ができ、言葉の壁をなくします。「ポケットトークW」は開発から製造まで一貫してソースネクストによるもので、ハードメーカーとしての第一歩となる製品です。

POCKETALK ポケットトーク

2018年9月
音声翻訳機シェア
出典:BCN株式会社

ポケットトーク
95.2%

8月ドイツで開催された世界最大級の家電ショー「IFA 2018」で、Innovation Award at ShowStoppersモバイルコンピューティング部門受賞。

日本経済新聞社
2018年第3四半期
新製品ランキング1位
に選出。

105の国と地域で使える
世界中で使える通信機能を内蔵(グローバル通信付きの場合)。箱から出して、充電が完了すれば、設定不要ですぐ使えます。

高い翻訳精度
自然な翻訳の理由はクラウド上で、言語ごとに最新・最適なエンジンを採用しているからです。

TVCMには、明石家さんまさんを起用。

スマートフォンアプリ

大手3キャリアのすべてにアプリを提供

ソースネクストは、スマートフォンの大手3キャリアすべてのアプリ使い放題サービスに採用され、のべ92タイトルを提供しています。

提供開始	キャリア	サービス名	提供アプリ数
2012年3月	KDDI(株)	「auスマートパス」	36
2013年6月	(株)NTTドコモ	「スゴ得コンテンツ」	25
2014年8月	ソフトバンク(株)	「App Pass」	31

(2018年11月時点)

世界初、LINEにも届く留守電サービス

読める留守番電話サービス「スマート留守電」はその場で内容が読めるだけでなく、メールでもLINEでもメッセージが読め、契約数を伸ばしています。



使い放題サービス

アプリケーションの新しいあり方

当社は、幅広い分野の数多くのアプリケーションを扱う特長を活かして、定額使い放題サービスにも注力しています。自社製品として販売するだけでなく、積極的なOEM提供により幅広い業種に販路が広がっています。

サービス名	用途・対象	提供先
「アプリ超ホーダイ」	スマホ用	インターネットプロバイダー、ケーブルテレビ会社格安スマホ販売事業者、パソコンスクール、スマホ・パソコン販売業者 など
「超ホーダイ」	パソコン用	

アプリ超ホーダイ®
100種を超える有料のスマホアプリが低料金で使い放題となるサービスです。



超ホーダイ
性能世界一のウイルス対策ソフト「スーパーセキュリティ」と120本の一般ソフトが使い放題。1年版、3年版、月額版があります。



パソコンソフト

24言語の世界的な語学ソフト「ロゼッタストーン」



当社は全24言語をカバーする世界的な語学ソフト「ロゼッタストーン」の権利を取得し、2017年6月には日本法人を子会社化。積極的な新製品開発に加え、スマホ、タブレットでも使えるようwebプログラム化し、よりお求めやすい新価格で販売しています。

年賀状ソフトのシェアを大きく拡大



当社は子会社の株式会社筆まめのトップシェア製品「筆まめ」、自社著作の「筆王」、Mac用第1位の「宛名職人」を発売し、グループでシェア7割以上を獲得しています。

知人に薦めたいウイルス対策ソフトNo.1「ZERO」

更新料0円のウイルス対策ソフト「ZERO」シリーズは、BCNが実施するメーカー別調査で、使い続けたいセキュリティ製品2年連続第1位(2016・2017年)に続いて、2018年は知人に薦めたいソフト第1位を獲得しました。

ZERO
ウイルスセキュリティ
のべご愛用者数1,000万人突破。累計3,000社以上の企業にご導入いただいています。2018年11月には15周年を迎えます。

1台 1980円

ZERO
スーパーセキュリティ
AV-Comparativesで4年連続最高スコアを獲得し「Product of The Year」を受賞したビットディフェンダー社のエンジン搭載製品です。

1台 3980円

ユーザーサービス

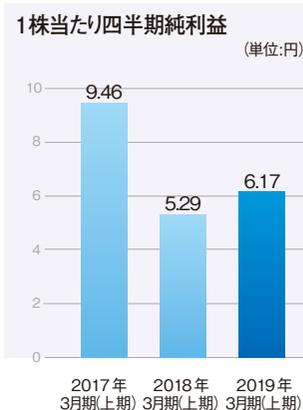
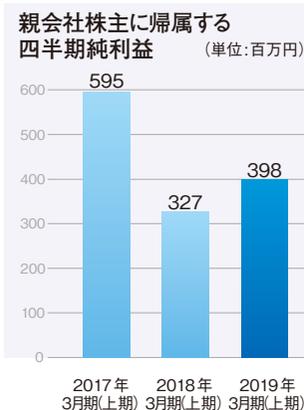
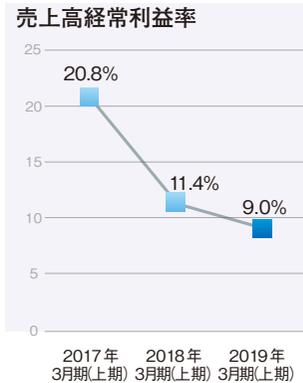
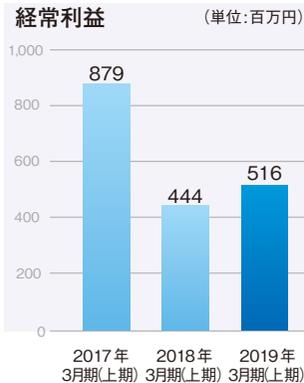
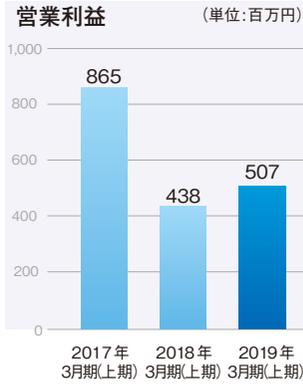
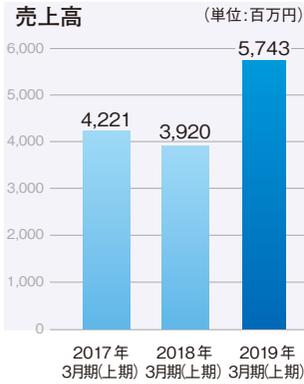
1600万人を超えるご登録ユーザー

ソースネクストでは2000年より、自社サイトでの通販やダウンロード販売を開始。製品を購入しユーザー登録されたご登録ユーザー数は、のべ1,600万人を超えています。ご登録ユーザー向けのサービスを充実させ、リピーターの拡大に力を入れることにより、現在では当社の大きな収益源の一つとなっています。



財務ハイライト

四半期連結業績推移



当期の概況

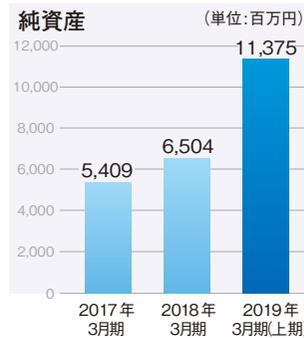
当第2四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)は、9月に初代モデルから大幅に進化した通訳機「POCKETALK(ポケットーク)W」を発売しました。発売に伴い、TVやラジオ、雑誌や交通機関の広告等での露出が増えたことで製品認知が進み、個人ユーザーへの増加に加え鉄道・小売業界等の法人や、飲食店、地方観光自治体等への導入も確実に広がって、売上が大きく伸びました。

しかしながら、「ポケットークW」の量産開始が遅れたことにより当初8月の販売予定が9月にずれ込んだことや、大型台風が相次いだことで、空路での製品輸送に遅れが発生し9月の入荷数が想定より大幅に減ったことなどから、当初見込んでいた販売台数分の在庫が確保できず、売上予想を下回りました。

既存事業は、年末の年賀状シーズン到来に先駆けて、当社の主力製品であるハガキ作成ソフト「筆王」「筆まめ」「宛名職人」の拡販を推し進めました。

この結果、売上高は57億43百万円(前期比46.5%増)、営業利益は5億7百万円(前期比15.8%増)、経常利益5億16百万円(前期比16.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、3億98百万円(前期比21.7%増)となりました。

その他、当社が2018年6月に発行した、第9回及び第10回新株予約権(第三者割当による行使価額修正条項付新株予約権)の一部行使により、資本金が35億9百万円(前期比97.5%増)、資本剰余金が40億89百万円(前期比153.0%増)となりました。



四半期連結財務諸表(要約)

四半期連結貸借対照表

2018年9月30日現在(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	11,204,873	流動負債	2,393,317
固定資産	3,982,524	固定負債	1,418,592
有形固定資産	226,396	負債合計	3,811,909
無形固定資産	3,093,093	純資産の部	
投資その他の資産	663,034	株主資本	11,280,807
資産合計	15,187,398	その他の包括利益累計額	10,183
		新株予約権	84,497
		純資産合計	11,375,488
		負債純資産合計	15,187,398

四半期連結損益計算書

2018年4月1日から2018年9月30日まで(単位:千円)

科目	金額
売上高	5,743,224
売上原価	2,114,502
売上総利益	3,628,722
販売費及び一般管理費	3,121,184
営業利益	507,537
経常利益	516,438
税金等調整前四半期純利益	627,181
法人税等合計	228,318
親会社株主に帰属する四半期純利益	398,863

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

2018年4月1日から2018年9月30日まで(単位:千円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△395,813
投資活動によるキャッシュ・フロー	447,944
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,244,355
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,208,182

資本政策と通期の見通し

現時点では、2018年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

「ポケットークW」は家電量販店、自社オンラインショップでの展開を推し進めるとともに、交通機関や小売、観光自治体などあらゆる法人、企業向けに多くご利用いただけるよう、新規開拓も積極的に行なって参ります。また、国内だけでなく米国・ヨーロッパをはじめとする海外各地での展開も推し進めて参ります。

既存製品では、年末の年賀状シーズンに備えて「筆まめ」「筆王」「宛名職人」の3製品のハガキ作成ソフトについて、家電量販店や自社オンラインショップでの積極的な展開を推し進めます。

その他、子会社のSolve株式会社に新規事業のオンラインオーダーシャツの販売サイトも開設しました。今後も積極的に自社製品の拡充を推し進めるとともに、世界中から高品質で便利なコンテンツの取得を進め、製品・サービスを継続的に改善し、利益額・利益率をさらに高めることで、通期の連結業績予想につきましては、前回公表数値と同額を予想しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 その他必要がある時は、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先)  0120-782-031 (インターネットホームページURL) https://www.smb.jp/personal/agency/index.html (株式に関する住所変更などのお届出及びご照会について) 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更などのお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。 (特別口座について) 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていない株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更などのお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。
公告の方法	電子公告の方法により行ないます。 (http://sourcenext.co.jp/) ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
証券コード	4344
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部



ソースネクスト株式会社
〒105-7133
東京都港区東新橋1丁目5番2号
汐留シティセンター33階
tel. 03-6254-5231 (代表)

●Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標もしくは登録商標です。
●その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

よくあるお問合せ

Q. 人気の高い製品・サービスは何ですか？

A. 通訳機「POCKETALK」、セキュリティの「ZERO」シリーズです
双方向通訳機「POCKETALK(ポケットーク)」、セキュリティソフトの「ZERO」シリーズが人気です。「ポケットーク」は、2017年12月に発売されるやいなや、爆発的なヒット商品となりました。さらに2018年9月には「ポケットークW」を発売し、日本経済新聞社の新製品ランキング(2018年7月～9月)で1位に選ばれるなど好評を博しています。また、「ZEROウイルスセキュリティ」のご愛用者は、累計1,000万人を超えています。注:2018年11月時点

Q. 株主還元策はどのように考えていますか？

A. 安定的に配当する方針を堅持しています

業績、配当性向及び中長期の企業成長に必要な投資額などを総合的に考慮し利益配分を基本方針としております。2018年3月期は配当性向15%で配当を実施いたしました。2019年3月期も、経営状況を勘案した上で、予想配当性向を15%として実施する方針です。今後も、経営状況を勘案しながら安定的に配当する方針を堅持して参ります。

Q. 今後の事業戦略は？

A. 「ポケットーク」のビジネスを一気に拡大します

2018年9月に新機種を投入した双方向通訳機「ポケットーク」の販売にさらに注力します。既存の国内消費者向け市場はもちろんのこと、法人販売、海外販売などチャネル拡大を積極的に推し進めます。また、IoT分野全般において、世界の有力企業と積極的にパートナーシップを組み、製品ラインナップの拡充を図ります。

Q. コンプライアンス体制の構築はされていますか？

A. はい、コンプライアンス重視の風土を築いております

当社の理念「世界一エキサイティングな企業になる」では、エキサイティングを「正しい、喜ばれる、面白い」と定義し、正しさを求める風土を醸成しています。また、勤務形態を問わず入社時と年に1度の研修やテストの履修を義務づけるほか、社員で構成される委員会活動などで教育をしております。さらに、法令上疑義のある行為は、全従業員が匿名で当社と利害関係のない独立機関を通じて会社に報告できる「企業倫理ホットライン」を設置、運営しています。